

臨床研究についてのお知らせ

新潟県立新発田病院リウマチセンターでは以下の臨床研究を実施します。

当院で治療を受けられた方で、ご自身の診療情報等を以下の研究目的に使用してほしいという方は、主治医又は以下のお問い合わせ先にお申し出ください。

① 研究課題名	当院関節リウマチにおけるペフィチニブ（PEF：スマイラフ®）の有用性
② 研究対象者及び対象期間	当院で2023年12月までにペフィチニブ（PEF：スマイラフ®）を新規に導入し、6か月間継続できた患者さん
③ 研究の目的・意義	関節リウマチ治療薬は、大きくわけて csDMARDs（既存の内服薬）、bDMARDs（生物学的製剤）、tsDMARDs（分子標的薬）に分類されます。tsDMARDs は JAK 阻害薬と呼ばれ、本邦では 2013 年に発売が開始、現在では 5 種類の薬剤が使用可能となっており、難治性の関節リウマチにとって新たな治療選択肢となっています。 本研究は、JAK 阻害薬の1つであるスマイラフについて、継続使用が可能だった症例にはどのような背景と特徴があるかを検討し、今後の JAK 阻害薬選択時の判断材料として貢献することを目的に実施します。
④ 研究期間	病院長の実施許可日～2026年3月31日まで
⑤ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	研究成果を学会や論文で発表します。名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑥ 利用または提供する情報の項目	年齢、性別、患者背景、投薬内容、臨床検査値、副作用
⑦ 利用する者の範囲	新潟県立新発田病院リウマチセンター及び共同研究機関（藤枝市立総合病院）の研究者
⑧ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立新発田病院リウマチセンター リウマチセンター長 伊藤 聡
⑧ お問い合わせ先	所属：新潟県立新発田病院リウマチセンター 氏名：伊藤 聡 TEL：0254-22-3121